

2021年4月～

36協定届 ※時間外・休日労働に関する協定届 変形労働時間制の協定届 が新しくなります！！

2021年4月から36協定届、変形労働時間制の協定届の様式が新しくなります！！

協定届における押印・署名の廃止

- 労働基準監督署に届け出る協定届について、使用者の押印及び署名が不要となります。

※記名はしていただく必要があります。

協定の協定当事者に関する チェックボックスの新設

- 労使協定の適正な締結に向けて、労働者代表(※)についてのチェックボックスが新設されます。

※労働者代表：事業場における過半数労働組合又は過半数代表者

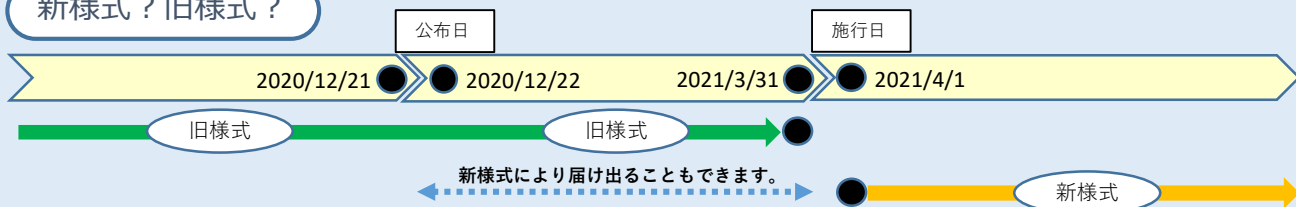
！ 36協定と36協定届を兼ねる場合の留意事項

- ✓ 労使で合意したうえで労使双方の合意がなされたことが明らかとなるような方法（記名押印又は署名など）により36協定を締結すること

！ 過半数代表者の選任にあたっての留意事項

- ✓ 管理監督者でないこと
✓ 労使協定を締結する者を選出することを明らかにした上で、投票、挙手等の方法で選出すること
✓ 使用者の意向に基づいて選出された者でないこと

新様式？旧様式？



※施行日までの間であっても、押印又は署名がなくとも届け出ることができます。

※施行日以後は、旧様式に直接チェックボックスの記載を追記するか、チェックボックスの記載を転記した紙を添付して届け出することもできます。（裏面を参照）

Q 時間外・休日労働が生じるときはどうすればいいの？

① 労働者代表と使用者で合意のうえ、36協定（労使協定）を締結

② 36協定（労使協定）の内容を36協定届（様式第9号等）に記入

③ 36協定届を労働基準監督署に届出

電子申請による
届出が可能

④ 常時各作業場の見やすい場所への掲示や、書面の交付等の方法により、労働者に周知

労働者代表



①合意のうえ、締結

36協定
（労使協定）

使用者



③36協定届を届出

36協定届

労働基準監督署



②36協定（労使協定）の
内容を36協定届に記入

④労働者に周知

協定届様式のダウンロード



そのまま出せる協定届を作成



協定届の電子申請はこちら



労働基準関係主要様式 検索

スタートアップ労働条件 検索

労基法等 電子 検索



滋賀労働局・大津、彦根、東近江労働基準監督署

3 6 協定届の記載例

(様式第9号 (第16条第1項関係))

◆ 3 6 協定で締結した内容を協定届 (本様式) に転記して届け出てください。

3 6 協定届 (本様式) を用いて 3 6 協定を締結することもできます。

その場合には、記名押印又は署名など労使双方の合意があることが明らかとなるような方法により締結することが必要です。必要事項の記載があれば、協定届様式以外の形式でも届出できます。

◆ 3 6 協定の届出は電子申請でも行うことができます。

◆ (注意) の欄は、記載しなくても構いません。

労働保険番号・
法人番号を記載
してください。

表面

事業の種類		事業の名称		事業の所在地 (電話番号)		協定の有効期間	
金属製品製造業		〇〇金属工業株式会社 〇〇工場		〒〇〇〇-〇〇〇〇 〇〇市〇〇町1-2-3 (電話番号: 〇〇〇- 〇〇〇〇- 〇〇〇〇)		〇〇〇〇年4月1日から1年間	
時間外労働をさせる 必要のある具体的事由		業務の種類		労働者数 (満18歳 以上の者)		所定労働時間 (1日) (任意)	
受注の集中		設計		10人		7.5時間	
製品不具合への対応		検査		10人		7.5時間	
随時の受注、納期変更		機械組立		20人		7.5時間	
月末の決算事務		経理		5人		7.5時間	
棚卸		購買					
事由は具体的に 定めてください。		業務の範囲を細分化し、 明確に定めてください。		1日の法定労働時間を超え る時間数を定めてください。		1か月の法定労働時間を超え る時間数を定めてください。	
休日労働をさせる必要のある具体的事由		業務の種類		労働者数 (満18歳 以上の者)		所定休日 (任意)	
受注の集中		設計		10人		土日祝日	
随時の受注、納期変更		機械組立		20人		土日祝日	
上記で定める時間数にかかわらず、時間外労働及び休日労働を合算した時間数は、1箇月について100時間未満でなければならない。かつ2箇月から6箇月までを平均して80時間を超えないこと。							
協定の成立年月日		〇〇〇〇年 3 月 12 日		職名 氏名		検査課主任 山田花子	
協定の当事者である労働組合 (事業場の労働者の過半数で組織する労働組合) の名称又は労働者の過半数を代表する者の 氏名		協定の当事者 (労働者の過半数を代表する者の場合) の選出方法 (投票による選挙)		協定の当事者 (労働者の過半数を代表する者の場合) の選出方法 (投票による選挙)		協定の当事者 (労働者の過半数を代表する者の場合) の選出方法 (投票による選挙)	
〇〇〇〇年 3 月 15 日		〇〇		労働基準監督署長殿		旧様式で届け出る場合は、点線枠内の記載を余白 に追記するか、点線枠内の記載を転記した紙を添 付してください。	

1 年単位の変形労働時間制に関する協定届の記載例

(様式第4号 (第12条の4第6項関係))

◆ 労使協定書の内容を踏まえて記入し、労使協定書、各日の労働時間等が分かる書類等を添付して届け出てください。

◆ 労使協定書は、記名押印又は署名など労使双方の合意があることが明らかとなるような方法により締結することが必要です。

※ 1年単位の変形労働時間制のほか、下記の変形労働時間制に関する協定届
についてもチェックボックスが新設されます。

- ・ 1箇月単位の変形労働時間制に関する協定届
- ・ 清算期間が1箇月を超えるフレックスタイム制に関する協定届
- ・ 1週間単位の非定型的変形労働時間制に関する協定届

様式第4号 (第12条の4第6項関係)

1 年単位の変形労働時間制に関する協定届

事業の種類	事業の名称	事業の所在地 (電話番号)		常時使用する労働者数
金属製品製造業	〇〇金属工業株式会社 〇〇工場	〒〇〇〇-〇〇〇〇	〇〇市〇〇町1-2-3	20 人
該当労働者数 (満18歳未満の者)	対象期間及び特定期間 (起算日)	対象期間中の各日及び各週の 労働時間並びに所定休日	対象期間中の1 箇月の平均労働時間数	協定の有効期間
20 人 (人)	対象期間 1 年 (〇〇〇〇年4月1日)	(別紙)	39 時間 53 分	〇〇〇〇年4月1日から1年間
労働時間が最も長い日の 労働時間数 (満18歳未満の者)	8 時間 00 分 (時間 分)	労働時間が最も長い週の 労働時間数 (満18歳未満の者)	48 時間 00 分 (時間 分)	対象期間中の 総労働日数
労働時間が48時間を超える週の最長 連続週数	0 週	対象期間中の最も長い連続労働日数	6 日間	
対象期間中の労働時間が48時間を超え る週数	0 週	特定期間中の最も長い連続労働日数	- 日間	
旧協定の対象期間	〇〇〇〇年4月1日から1年間	旧協定の労働時間が最も長い日の労働時間数	8 時間 00 分	
旧協定の労働時間が最も長い週の労働時間数	48 時間 00 分	旧協定の対象期間中の総労働日数	260 日	

協定の成立年月日 〇〇〇〇 年 3 月 12 日

協定の当事者である労働組合 (事業場の労働者の過半数で組織する労働組合) の名称又は労働者の過半数を代表する者の

職名
氏名
検査課主任
山田花子

協定の当事者 (労働者の過半数を代表する者の場合) の選出方法 (投票による選挙)

上記協定の当事者である労働組合が事業場の全ての労働者の過半数で組織する労働組合である又は上記協定の当事者である労働者の過半数を代表する者が事業場の全ての労働者の過半数を代表する者であること。 (チェックボックスに要チェック)

上記労働者の過半数を代表する者が、労働基準法第41条第2号に規定する監督又は管理の地位にある者でなく、かつ、同法に規定する協定等をする者を選出することを明らかにして実施される投票、挙手等の方法により選出された者であつて使用者の意向に基づき選出されたものでないこと。 (チェックボックスに要チェック)

年 月 日

☐チェックボックスが新設されます!!

使用者
職名
氏名
工場長
田中太郎

押印欄の
削除